

西中エリア小中交流事業



1 活動名

西中エリア小中交流事業

2 日 時

令和7年12月26日(木) 2、3校時

出前授業：対象6年生

令和8年 6月18日(木) 3、4校時

特別支援交流会：対象5・6年生児童、保護者

3 活動場所

出前授業：西小6年生教室

特別支援交流会：西中特別支援教室等



4 参加者

出前授業： 西小児童59名 西中教員2名(授業者) 合計62名

特別支援交流会： 西小児童10名 西小教員3名 保護者13名 合計26名

5 内 容

(1) 目的

- ・小学校から中学校への円滑な接続を支援し、「中1ギャップ」の解消を図る
- ・児童の実態を把握し、入学後の支援体制の充実を図る
- ・中学校の授業を体験し、学びの楽しさを伝えるとともに、学習に対する心構えをもたせる

(2) 内容

<出前授業>

西中教諭による数学科・英語科の授業実施

<特別支援交流会>

中学校の特別支援の授業見学・体験及び保護者説明会

(3) 感想

- ・「授業内容が面白い」「中学生に早くなりたい」と思った
- ・「中学校のことをもっと知りたい」と思った(6年生児童)
- ・早めに説明会を開いていただき、中学校の特別支援の体制がわかりとても安心した。質問にも丁寧に答えていただき、不安なことが解消された(6年生保護者)
- ・早めに説明会や体験を行うことで、児童の実態や保護者の不安など知ることができ、良い時間だった考える。あらためて小・中学校の連携を密にしていきたいと思った(西小中特別支援教諭)



西中エリア学園 小中一貫推進協議会

学園長 乙戸 貴宏(西中校長) 副学園長 菅原 晴彦(西小校長)

事務局 大橋 裕一(西中教頭) 委 員 千葉 和範(西小)・大丘 輝元(西中)